

パブリックコメント実施結果報告書

平成25年3月29日

担当課	健康医療局医療政策課
担当者	栗本 明子
連絡先	0857-26-7172

意見公募のテーマ： 「鳥取県保健医療計画（案）」への意見募集

①手段別意見応募件数（意見件数を記入してください。応募者数は（ ）書きしてください。）

（記入例：1人が提出したものに3つの意見が記載されていた場合には、 3（1）と記載してください。）

郵便	ファックス	電子メール	県民課・県民局へ	その他の方法	計
1（1）	3（2）	14（12）	（ ）	6（5）	24（20）

※「その他の方法」の例：意見交換会、電話、イベントなど

②応募意見の政策案等への反映状況

対応状況	件数	主な意見
反映した （一部のみ反映したものを含む）	9	<ul style="list-style-type: none"> ・疾病別に関係する病院名などが書かれているが、主要な病院だけでも病院ごとで記載したページがあると、わかりやすい。 ・産婦人科医師への分娩手当の実施等、産科医の確保のための処遇改善を図る内容を具体的に記載してほしい。 ・在宅で治療を行う場合、急病になるケースが多いと思うので、即対応いただけるうに適切な治療や入院ができる病院があれば安心である。 ・産婦人科、小児科、精神科の医師が不足とのことだが、科を限定しての奨学金とか、県としてはどう考えるのか。 ・東部圏域の脳卒中対策について、県全体の「脳卒中対策」（第3章第1節）や、また、「医療機関の役割分担と連携」（第3章第3節）の「東部保健医療圏において、高度急性期医療の充実を目指す」という内容と整合性を図ったほうが良い。
既に盛り込み済み	4	<ul style="list-style-type: none"> ・病気に病院間の連携体制が図になっているが、本当に機能しているか不安だ。 ・鳥取市や倉吉市で看護学校をつくる報道がされているが、県がしっかり支援してほしい。 ・「東部保健医療圏内に幅広い分野で高度・先進的な医療を提供できる医療機能が必要」との記述について、協定報道の事か。なぜ計画に記載がないのか。
今後の検討課題	1	<ul style="list-style-type: none"> ・「がん検診を受けやすい環境整備」の「人間ドック受託枠の拡大のための施設整備」に一医療機関が記載されているが、自分はいつも他の病院で予約がとれない。
対応困難	3	<ul style="list-style-type: none"> ・看護師学校について、鳥取と倉吉にある県立学校を一本化して大学にするような考えとか計画はないのか。 ・医療圏ごとの計画に、ボリュームを含めばつきがあり、県全体を俯瞰するときに、項目が異なることは、非常にわかりにくい。 ・全面禁煙ではなく分煙も認めた現実的な施策となるよう強く要望する。
その他 （例：施策の体系外の意見等）	7	<ul style="list-style-type: none"> ・東部にがん拠点病院が2つあるのは、全国と比べてもがんの死亡が多いことへの対応のあらわれか。減らされることのないよう、県の努力に期待する。 ・ある病院から産婦人科や小児科がなくなり、他の病院に移るといったようなことを聞いた。よくわからないままかかりつけを変えるのは不安であり、患者側の立場で考えてほしい。 ・東部の基準病床が400マイナスであるが、現実的に過剰なのか。今後、県として病床削減の指導を行っていくのか。 ・行政が喫煙率減少に取り組むことは、たばこ販売数量の減少を更に加速させることになり、断固反対する。 ・飲食店等における受動喫煙防止対策の強化について、売上げに影響する。 ・たばこを吸う吸わないは大人個人が判断するものである。
計	24	

※上記による分類が困難な場合は、担当課の整理に基づく分類で差し支えありません。

③意見募集結果概要書を、1部添付してください。

→とりネットのパブコメページ・
県庁ロビー掲示板で公表します。

他の公表方法として該当するものに○を付してください。

とりネット （実施担当課）	報道機関への 資料提供	県議会への報告	県民課等での 縦覧等	広報誌等への 掲載	その他
		○			○

※「その他」の例：審議会報告など

注：③「意見募集結果の概要」には、意見に対する県の対応方針も記載してください。

参考：H23実施結果 →<http://www.pref.tottori.lg.jp/dd.aspx?menuid=173293>